

青少年の体力向上に役立つ 地域連動型のスポーツイベント

実施背景

四国大学と強化指定スポーツ部、それを支援する団体、イーグレッツサポーターズクラブ、自治体、民間企業、各スポーツ団体が連携し、地域住民と大学スポーツを繋げるべく、大学スポーツ資源を活用した地域連携型プロジェクト「体力UP、地域力UPプロジェクト」を開催した。

目的(地域課題の解決など)

徳島県の地域課題である「青少年の体力低下」の解決を目的とした「スポーツ体験型イベント」を実施し、子どもたちにスポーツの魅力を伝え、親しんでもらった。また、地域活性化のための大学スポーツの振興とスポーツ促進人材の育成を目的とした「大学フットボール対抗戦」「大人のサッカー教室」を実施した。

取り組んだ具体的な施策

ラグビー教室

「ラグビー教室」は、徳島県ラグビーフットボール協会の講師が指導し、四国大学女子ラグビー部員がその補助を行い、令和4年11月25日に実施した。徳島県内の小学3年生から中学3年生までのラグビー経験者の計10名が参加した。アンケートでは参加者全員が「楽しかった」、「また次回もあれば参加したい」とポジティブな感想を寄せた。

大人のサッカー教室

「大人のサッカー教室」は、Jクラブチーム徳島ヴォルティスの講師が指導を務め、四国大学女子サッカー部員がその補助を行い、令和5年1月21日に実施した。健康の保持増進、地域コミュニティの醸成を目的に、一般成人88名が参加した。実施後の事後アンケートでは、96%の参加者が「このようなイベントは地域の活性化に繋がる」と回答し、また、90%が「四国大学スポーツを今後も応援したい」という前向きな感想を寄せた。

第2回イーグレッツサポーターズフェスティバル

「第2回イーグレッツサポーターズフェスティバル」は四国大学体育館及び日ノ上運動場を会場とし、令和4年12月3日に実施した。大人と子どもを含む102名が参加し、各部員が参加者との交流を深めるとともに、大学スポーツ資源を身近に感じてもらうことを目的に「バレーボール体験」、「弓道体験」、「ソフトテニス体験」及び「陸上競技体験」を行った。アンケートでは「スポーツに触れ合えるきっかけになった」、「やった事のないスポーツを体験して楽しかった」などの意見が多く寄せられた。

四国大学ソフトテニスクリニック

また、同日午後には、ソフトテニスの経験者を対象に「四国大学ソフトテニスクリニック」を実施した。ヨネックス株式会社の実業団選手が講師を務め、ソフトテニス部員がその補助を行い、県内の中学生66名が参加した。



大学フットボール対抗戦

「大学フットボール対抗戦」は、四国大学しらさぎ球技場に追手門学院大学を招き、令和4年12月10日に実施した。2019年から始まった3回目の定期戦で女子サッカーと女子ラグビーの交流戦を隔年で両校を会場に実施している。追手門学院大学からは総勢41名の女子ラグビー部及び女子サッカー部が参加し、2大学による対抗戦を行った。学生が司会進行や演出など運営に携わり、それぞれの愛校心の醸成や大学間の交流に繋げることができた。

結果と今後の展望

同事業では外部評価委員会を組織しており、委員からの評価を活用することで事業の検証・改善を行い、今後の発展に結び付けていく方法をとっている。令和5年1月25日に開催された外部評価委員会では、計画性、組織力、実行力などにおいて、おおむね高評価をいただいた。同事業の今後について、アスリートが最大限のパフォーマンスを発揮するための環境および支援(アントラージュ)に言及し、「アントラージュ(教育)をもっと意識した事業を考えていくことも大切なのではと考える」(徳島大学准教授中塚健太郎・同委員会委員長)とコメントがあった。また本事業で取り組んだそれぞれのイベントの参加者には事前・事後アンケートを取り、イベントの効果測定を行った。これらの結果は、次年度以降の活動の改善材料として活用する。

協力・連携団体

- ・イーグレッツサポーターズクラブ
- ・徳島県ラグビーフットボール協会
- ・徳島ヴォルティス株式会社
- ・ヨネックス株式会社
- ・徳島県スポーツ振興課



担当者の声など詳細は
事業MOVIEをチェック！

